

シートのじゅんばんに
①～⑥をかいてみよう！
⑦からは、一ばんかきたい
ことから、かいてみよう！

① だい名なをかく

② 名なまえをかく

③ はじめにかく
こと

④ なぜえらんだ
のか

どくしょかんそうぶん 読書感想文 ナビシート

かきかたのヒントや
ほかのかきかたを
しょうかいするよ！



『

年ねん

くみ

名なまえ)

』をよんで

ぼくは、
わたしは、

という本ほんをよみました。

この本ほんは、としよかんのおすすめコーナーにあったからえらびました。

えいが・テレビで見たから
どうぶつがすきだから
スポーツがすきだから
ひょうしのえがきれいだったから

だい名なを、
『○○○○』
『よかったね！○○』に
してもいいね ♪



⑤ ひょうしのえ・
だい名を^{めい}見^みて
どうおもった
か？

⑥ どんな本^{ほん}だっ
たか
出^でてくる人^{ひと}の
名^なまえ・あらすじ

⑦ 気^きになる
ことば・ばめん
おもったこと

()

() を見^みて、

と、おもいました。

どんなおはなしかな？
そうぞうしてみよう！



おもしろそうだな
なにおこるか 気^きになる
なあ

この本^{ほん}に出^でてくる〇〇は…
△△です

××という名^なまえの〇〇が、
() するおはなしです

メモしておくよ、あとで
わかりやすいよ！

すごい！
なんで？
よかったなあ
びっくりした
どうして〇〇っていったの
かなあ？



⑧ その中で「こ
がーばん！」と
おもったとこ
ろ

「ばんすごいとおもったところは、
おもしろかったところは、」

⑨ じぶんだった
ら、どうする？

もし、ぼくなら、
わたしなら、

どうしてそう
なったのか、
かんがえてみる

⑩ まとめ

この本ほんをよんで

げんこうようし
原稿用紙にかくときは、
⑦～⑨は入れかえても
OK!
手がみみたいにかくの
も、いいね!

〇〇が△△したところでは、
〇〇が「××・・・」と
いったところです

気きになったところを文ぶんの
ママかいてもいいよー!

で。

とおもいます
「××・・・」と
いってあげたいです
するだろう

おなじような、じぶんの
たいけんでもいっしょー!

よんだあとで、かわった
気きもちはあるかな？



なやんだときは…？

☆ 本のえらびかた ☆

じぶんのすきなものがでてる本をえらぶといいよ！

すきな「どうぶつ」や「のりもの」「なりたいしごと」の本もいいね！

「まえによんだことのある本」・「むかしばなし」も大じょうぶ！

☆ 本をよむときに… ☆

① 小さなかみをよういしよう

② よみながら「どんな本だったか」「ここが気になる」「みんなにおしえたいところ」などに、かみをはさんでいこう

③ よんだあとに、はさんだところをもう1どよみなおして、ナビシートにかいてみよう！

おうちの方へ

夏休みの宿題で一番頭を悩ませるのが「読書感想文」だとよく耳にします。まず「本選び」で悩み「書くのが苦手」・・・と続くようです。



図書館へは「すぐに読める本はないですか？」「感想が書きやすいのは、どんな本？」・・・というお尋ねが、よくあります。

“子どもが好きな本を選んで、思った事が書けたら一番！”なのですが、それが案外難しい！まずは“自分の字で書けたらOK！”です。本を読んだ後に子どもに感想を聞くと、思ったままを実に様々に話してくれます。それを「書き言葉」にできるよう、声かけをしてあげてください。

文章を読むのが苦手な場合は、「物語」ばかりでなく「図鑑」でもOK！です。他にも「ノンフィクション」「自然科学の本」「伝記」など、見て思った事・知った事・驚きや自分の体験した事と照らし合わせて子どもが感想をたくさん話せる本を選ぶのも1つの方法です。

図書館では「おすすめの本」を用意して待っていますので、お気軽に尋ねてくださいね ♪

